

# 国民年金

お問合せ  
国保年金課年金係

## ◎11月上旬送付対象者

平成26年1月1日から9月30日までの間に国民年金保険料を納付した方

## ◎2月上旬送付対象者

11月上旬送付の対象とならなかった方で、平成26年10月1日から12月31日までに国民年金保険料を納付した方

控除証明書に関するお問い合わせは「控除証明書専用ダイヤル」へ



## 《控除証明書専用ダイヤル》

◇電話番号 8057010

701117(ナビダイヤル)

◇受付期間 平成27年3月13日(金)まで

\*土曜日(第2土曜日以外)・日曜日・祝祭日・年末年始(12月29日～1月3日)はご利用できません。

◇受付時間

▼月曜日～金曜日 午前8時30分～午後5時15分

\*月曜日は午後7時まで受付

▼第2土曜日 午前9時30分～午後4時

『社会保険料(国民年金保険料)控除証明書』が発行されます。年末調整・確定申告に必要な書類です。国民年金保険料は、その年の1月1日から12月31日までに納付した全額が、所得税および住民税の社会保険料控除の対象となります。ただし、この控除を受けるためには、年末調整や確定申告などの際に、保険料を納付したことを証明する書類の添付が義務付けられています。このため、1年間に納付した国民年金保険料の納付額を証明した「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書(ハガキ)」が、11月上旬または2月上旬に日本年金機構本部から次の方に送付されます。

※電話料金は、一般の固定電話の場合、市内通話料金でご利用いただけます。ただし、携帯電話の場合は全額お客様負担となります。

※IP電話などの方は03-6700-11130にお電話ください。こちらの番号の通話料金は、全額お客様負担となります。

◎社会保険料控除とは：自分自身や配偶者その他の親族の負担すべき「国民年金、国民健康保険、健康保険・厚生年金保険などの社会保険料」を納付(給与から天引きされた金額も該当)したときに受けられる所得控除のことです。

◎大学生の子どもや家族などの国民年金保険料を納付したときは：配偶者やご家族の負担すべき国民年金保険料を納付したときは、その納付額をご自身の納付額と合わせて申告することができます。ご家族あてに送られた控除証明書も添付して申告してください。

## みほ文芸

### 正調俚謡 日和吟社題「萩・芒」二字以上詠み込み有季無季随意

月の青さをやさしく抱いて虫を泣かせる木戸の萩  
命呑み込む噴煙地獄萩も芒も灰の下  
萩に尾花に指折りながら秋の七草数える子  
急ぐ救助に芒も踏まれ悲し御嶽灰の山  
萩と芒に栗めし添えりや母が懐かし十三夜  
風が小声でささやく宵に萩がこぼれて月さやか  
芒供えて月待つ今宵雲に邪魔され待ちぼうけ  
刈田寒そに深まる秋を草木彩る芒原

萩と芒を窓辺に飾り月に母恋う十三夜  
秋の風吹き芒がなびく月は輝く十三夜  
萩の花咲く美し庭に芒ひときわ背伸びする  
白い萩咲く裏庭寂し秋の深まり身にしみる  
銀の穂波の芒が揺れる心わびしく秋がゆく  
母が残した萩柄着物袖を通して偲ぶ夜  
照らす夜露と障子に芒映す満月演出家  
孫と仲良くお月見準備芒供えて手を合わす  
そよぐ秋風里山朱く優し花咲き萩祭り  
母の好物萩餅供えみんな元気と手を合わす  
芒枯れても日暮れの風に赤く色づき夢を見る

### 十月の俳句(題 当季雑詠)

落花生地干し泣かせや今日も雨  
いねむりは老いの幸せ菊日和  
栗強飯温き重箱届きけり  
ゆたかなる水にゆたかな稲穂かな  
御嶽の噴火美の秋悲しみに  
赤い実をみつつけポツケに降園児  
噴煙の呑み込む生命紅葉山  
垣を刈る鉄に絡むガラスウリ  
蒼天に笑ふあけびに児も笑ふ  
好きな事して居て淋し秋の雨  
秋刀魚買ふ閑かな港青とほり  
老木にいつまで残る石榴の実

- 飯塚筑風
- 田島草夷
- 下村松陽
- 山崎笑子
- 本橋清湖
- 門脇悠美
- 高橋一步
- 小蘭江久美
- 伊藤葉子
- 磯西涼香
- 小池きよし
- 木村幸子
- 長谷川悦子
- 上野八千代
- 塚本夏雲
- 沼寄朋香
- 渡辺希代
- 増尾清蓮
- 石戸律華
- (五十首順)
- 青野安佐子
- 石毛恵美子
- 伊藤八千帆
- 岡野洋子
- 木澤はしめ
- 高柳幸子
- 田島早苗
- 中島輝子
- 松葉よしひ
- 松本秀子
- 宮崎きみ枝
- 矢原はつひ